

# 取扱説明書

CentreCOM  
280、480、270T、440T

 アライドテレシス株式会社

この度は、CentreCOM 280、480、270T、440T をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。本取扱説明書をお読みになり、正しい設置を行なってください。

## ■ 製品概要

C280/480 は、CSMA/CD 方式のイーサネット・ローカルエリア・ネットワーク(LAN) システムにおいて使用される AUI ステーションポート付き 2/4 ポート・トランシーバーです。これらは AUI インターフェースを持つ機器(トランシーバー、リピーター etc)から、トランシーバー・ケーブルで CentreCOM 280/480 のステーション・ポートに接続することにより、2/4 個の AUI インターフェースを持つ機器へと拡張できます。

C270T/440T は、CSMA/CD 方式のイーサネット・ローカルエリアネットワーク(LAN) システムにおいて使用される、ツイストペアステーション付き・2/4 ポート・トランシーバーです。1 個のツイストペア(10BASE-T)・ケーブルの口と 2/4 個の AUI(10BASE5)・インターフェースを装備しています。本装置とマルチポート・ツイストペア・リピーター(HUB) と組み合わせることにより、10BASE5 コネクタを持つ機器がツイストペア配線システムに接続可能となります。

## ■ SQE TEST SWITCH

まず、SQE TEST SWITCH (HEARTBEAT) を設定してください。

図 1 に、SQE TEST SWITCH の位置を示します。

図は、C270T/440T の場合です。接続する DTE に対して、SQE TEST が必要な場合には ON (I) に、 unnecessary の場合には OFF (O) にします。トランシーバーからタブ部分を外し、先の尖ったものを使用し、しっかりとどちらかの位置に設定してください。ハブ、リピータのステーションポート (AUI) に接続して使う場合、必ず OFF に設定してください。よく分からない場合は、OFF でご使用ください。工場出荷時設定では OFF となっています。C280/480 の SQE TEST SWITCH の設定はステーションポートに接続されているトランシーバの設定を継承します。

### 本体上面図

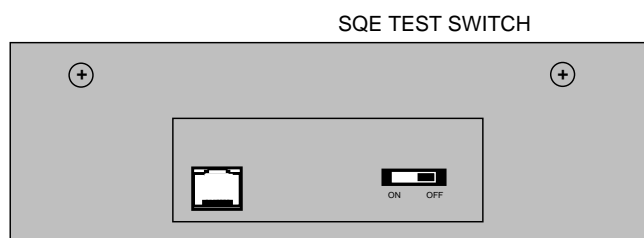


図 1 SQE TEST SWITCH の位置

## ■ C280、480 の設置

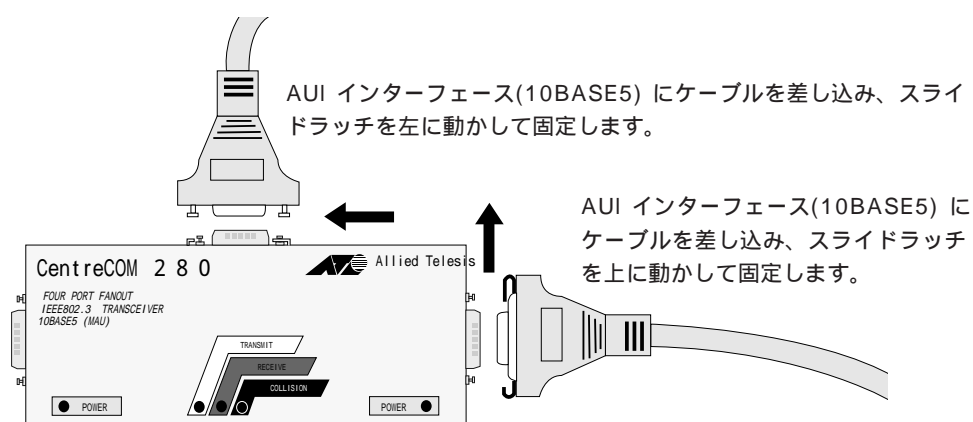


図 2 C280 の設置方法

### 270T、440T の設定

ツイストペアインターフェース(10BASE-T) にケーブルを "カチッ" と音がするまで差し込みます。

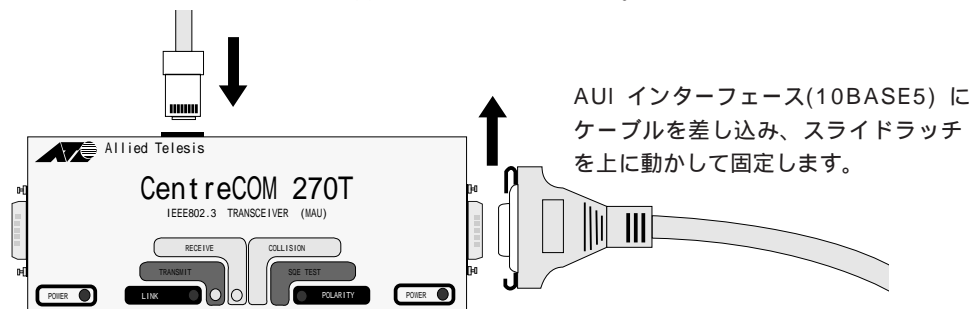


図 3 C270T の設置方法

## ■ 構成例

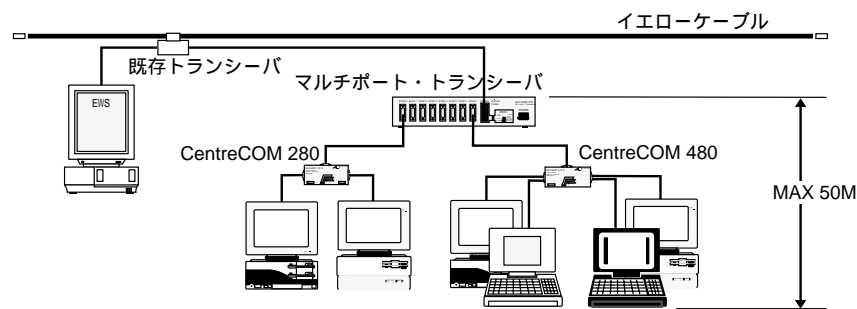


図 4 構成例

## ■ C280、C480 のランプ

本トランシーバーが接続されている装置の電源を投入してください。本トランシーバーに電源が供給されると POWER ランプが点灯します。このランプは、C280、C480 とともに左右側面にあり、緑色に点灯します。本トランシーバーに電源が供給されていない場合は、点灯しません。以下に、C280、C480 が持つランプについて説明します。

POWER ランプ (緑) :

CentreCOM 280

ポートごとにPOWERランプを持ち、それぞれのポートに電源が供給されている時に点灯します。

CentreCOM 480

一個の POWER ランプを持ち、いずれかのポートに電源が供給されている時に点灯します。

TRANSMIT (黄) :

DTE がネットワークへパケットを送信しているときに点灯します。

RECEIVE ランプ (黄) :

DTE がネットワークからのパケットを受信しているときに点灯します。

COLLISION ランプ (赤) :

パケットの衝突が発生したときに点灯します。また、トランシーバーがネットワークメディアに接続されていないとき(例えば、芯線接点イエローケーブルの芯線に接続されていないなど)、一定周期で点滅します。

## ■ C270T、C440 Tシリーズのランプ

本トランシーバーが接続されている装置 (DTE) の電源を投入してください。本トランシーバーに電源が供給されると POWER ランプが点灯します。以下にその他のランプの意味を示します。

POWER ランプ (緑) :

本トランシーバーに電源が供給されているときに点灯します。

CentreCOM 270T

2 つの AUI ポートそれぞれに POWER1、POWER2 があります。それぞれのポートに電源が供給されている時に点灯します。

CentreCOM 440T

1 つの POWER ランプを持ち、いずれかのポートに電源が供給されている時に点灯します。

TRANSMIT (黄) : C 280/480 のランプと同じ

RECEIVE (黄) : C 280/480 のランプと同じ

COLLISION (赤) : C 280/480 のランプと同じ

SQE TEST (緑) : SQE TEST スイッチが ON のときに点灯します。そのスイッチが OFF のときは消灯します。

LINK (緑) : LINK ランプはツイストペアポートにのみ用意されている。リンクテスト機能によりツイストペアポートが正常に形成されていることを検出時に点灯します。

POLARITY (緑) : ツイストペアリンクが正常に接続されているときに点灯します。逆極性接続時に消灯します。ただし、自動訂正機能により通信は正常に行う事が可能です。

## ■ 仕様

適応規格

IEEE 802.3、Ethernet Version 2.0

消費電流 <sup>†1</sup>

C280、480、270T、440T : 12V ± 5/500mA DC(最大)

動作電圧範囲 (推奨)

10.8 ~ 13.2V DC

外形寸法 <sup>†2、†3</sup>

C280 : 161(W) × 33(D) × 69(H) (mm) C270T : 161(W) × 33(D) × 69(H) (mm)

C480 : 161(W) × 57(D) × 69(H) (mm) C440T : 161(W) × 57(D) × 69(H) (mm)

重量 <sup>†2</sup>

C280 : 260 (g) C270T : 250(g)

C480 : 400(g) C440T : 350(g)

温度 / 湿度

動作時 : 0 ~ 50 / 5 ~ 80% <sup>†4</sup>

保管時 : -20 ~ 60 / 5 ~ 80% <sup>†4</sup>

<sup>†1</sup> 1 ポート当たりです。 <sup>†2</sup> タップ部分を含みません。 <sup>†3</sup> 突起部を含みません。 <sup>†4</sup> ただし、結露なきこと。

## ■ 保証

製品に添付されている「製品保証書」の「製品保証規定」をお読みになり、「お客さまインフォメーション登録カード」に必要事項を記入して、当社「お客さまインフォメーション登録係」までご返送ください。「お客さまインフォメーション登録カード」が返送されない場合、修理や障害発生時のユーザーサポートなどが受けられません。

## ■ ユーザーサポート

障害回避などのユーザーサポートは、「調査依頼書」をコピーしたものに必要事項をご記入の上、下記の住所に FAXしてください。できるだけ電話による直接の問い合わせは避けてください。FAXによって詳細な情報を送付したほうが、電話による問い合わせよりも遥かに早く問題を解決することができます。記入内容の詳細は、「調査依頼書のご記入にあたって」をご覧ください。

Tel: ☎ 0120-860-772  
月～金（祝・祭日を除く）  
10:00-12:00、13:00-17:00  
Fax: ☎ 0120-860-662  
年中無休 24 時間

## ■ 調査依頼書のご記入にあたって

本依頼書は、お客様の環境で発生した様々な障害の原因を突き止めるためにご記入頂くものです。ご提供頂く情報が不十分な場合には、障害の原因を突き止めることに時間がかかり、最悪の場合には障害の解消ができない場合もあります。迅速に障害の解消を行うためにも、担当者が障害の発生した環境を理解できるよう、以下の点にそってご記入ください。記入用紙で書き切れない場合には、別途プリントアウトなどを添付してください。

## ■ 使用しているハードウェアについて

\* 製品名、製品のシリアル番号(S/N)、製品レビジョンコード(Rev)を調査依頼書に記入してください。製品のシリアル番号、製品レビジョンコードは、製品に添付されているバーコードシールに記入されています。

(例) 

## ■ お問い合わせ内容について

- \* どのような症状が発生するのか、それほどのような状況で発生するのかを出来る限り具体的に（再現できるように）記入してください。
- \* エラーメッセージやエラーコードが表示される場合には、表示されるメッセージの内容のプリントアウトなどを添付してください。

## ■ ネットワーク構成について

- \* ネットワークとの接続状況や、使用されているネットワーク機器がわかる簡単な図を添付してください。
- \* 他社の製品をご使用の場合は、メーカー名、機種名、バージョンなどをご記入ください。

## ■ おことわり

- ・本マニュアルは、アライドテレシス株式会社（当社）が作成したもので、全ての権利を当社が保有しています。当社に無断で本書の一部または全部をコピーすることを禁じます。
- ・当社は、予告なく本取扱説明書の一部または全体を修正、変更することがありますのでご了承ください。
- ・当社は、改良のため製品の仕様を予告なく変更することがありますのでご了承ください。
- ・本製品の内容またはその仕様に関して発生した結果については、いかなる責任も負いかねますのでご了承ください。

©1994-96 アライドテレシス株式会社

# 調査依頼書(トランシーバー)

年 月 日


## 一般事項

1. 御社名：  
部署名：  
ご連絡先住所：〒  
TEL: ( )  
FAX: ( )
2. 購入先：  
購入先担当者：  
ご購入年月日：  
連絡先(TEL): ( )

## ハードウェアとネットワーク構成

### 1. ご使用のハードウェア機種（製品名）、シリアル番号、レビジョン

製品名： CentreCOM \_\_\_\_\_

  
S/N \_\_\_\_\_ Rev \_\_\_\_\_

### 2. お問い合わせ内容

HEARTBEAT ON

設置中に起こっている障害

別紙あり 別紙なし

HEARTBEAT OFF

設置後、運用中に起こっている障害

### 3. ネットワーク構成図

別紙あり 別紙なし

簡単なもので結構ですからご記入をお願いします。

## 使用および取り扱い上の注意

### 安全のために必ず守ってください。

本製品を安全に使用するために、以下の事項を必ず守ってください。これらの事項が守られていない場合、感電、怪我、火災、故障などの原因になります。



**カバーを外さないでください。**  
本製品のカバーを外したり、本製品を分解したりしないでください。感電や故障の原因となります。



**稲妻危険**  
稲妻が発生しているとき、本製品やケーブルの設置などの作業を行わないでください。落雷により、感電する恐れがあります。



**次のような場所での使用や保管はしないでください。**  
・直射日光の当たる場所  
・暖房器具の近くなどの高温になる場所  
・急激な温度変化のある場所（結露するような場所）  
・湿気が多い場所や、水などの液体がかかる

**場所**  
・振動の激しい場所  
・ほこりの多い場所や、ジュータンを敷いた場所（静電気障害の原因にもなります）  
・腐食性ガスの発生する場所



**取り付け、ケーブル配線は電源を抜いて**  
本製品の設置、ケーブル配線などの作業を行う場合は、本製品が接続される機器の電源を必ず切ってから行ってください。電源を入れたまま、この作業を行うと本製品を接続する機器の故障の原因となることがあります。



**動作温度**  
本製品は、指定された動作周囲温度の範囲でご使用下さい。動作可能な周囲温度範囲は、この取り扱い説明書に記載されています。特に、本製品をラックの中などでご使用になる



**異物を入れないでください。**  
本製品の隙間から金属、液体などの異物を入れないでください。本体内部に異物が入ると火災、感電などの恐れがあります。



**取り扱いは丁寧に**  
落としたり、ぶつけたり、強いショックを与えたりしないでください。



**お手入れ**  
本製品の汚れは、やわらかい乾いた布でふいてください。ベンジン、シンナーなどは使用しないでください。製品の変形、変色の原因になります。